

珠洲

広報すず

1

No.797

January 2021



◆ 今月の主な内容 ◆

- ・ 市長、市議会議長 新年のごあいさつ
- ・ 「奥能登国際芸術祭 2020+」について
- ・ 今月のお知らせ ほか



明

けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、輝かしい令和3年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、大都市の企業を中心に在宅勤務が広がるなど、働き方が大きく変化してまいりました。これを好機ととらえ、移住・定住の促進に向けて、テレワークやリモートワーク、オンライン会議などを通して、珠洲市で暮らしながら大都市の企業に勤務することができるよう、高速通信の環境整備に取り組んでまいりたいと考えております。

加えて、本市の魅力を高めることが何よりも重要であり、1年延期となりましたが、本年9月4日から10月24日にかけて第2回目となる「奥能登国際芸術祭2020+」を開催することとしております。市内のそれぞれの地域の歴史や特徴、魅力、豊かさを活かし、前回を上回る内容の芸術祭を市民の皆様とともに創りあげ、新たな動きを生み出すとともに、移住・定住につなげてまいりたいと考えております。是非、市民の皆様には、様々なカタチで関わっていただき、楽しみながら、珠洲市の創生に向けてのチカラになっていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

本年も、「SDGs未来都市」として、安心して暮らせる活力ある珠洲市を目指し、より市民の皆様が幸せを感じられるよう全力で取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、令和3年が皆様にとりまして幸多い1年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。

明

けましておめでとうございます。
市民の皆様には、穏やかな新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

日頃より、市議会に対し、深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、珠洲市議会ではこれまでに以上に活発で分かりやすい議論を行うため、定例会の一般質問に際し、議場内に新たに質問席を設置したほか、リモート化などウィズコロナ時代の新しい生活様式にも対応した情報環境の整備を図るため、議会運営にタブレット端末を導入するなど、議会の活性化に向けた取り組みを積極的に進めてまいりました。

また、全国的にも、新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、いまだ収束の気配が見えない中、国民生活や地域経済に多大な影響が及んでおります。

珠洲市議会では、いち早く地域経済の支援に取り組むため、地域振興基金を活用した珠洲市独自の給付金制度の早期創設を求める緊急要望や、国・県に対して要望活動を行うなど対応してまいりましたが、今後も市民の皆様のさまざまなご意見を集約しながら、しっかりと市政に反映させてまいりたいと考えております。

本市最大の課題である人口減少を食い止め、次の世代に持続可能な地域社会を残していくためにも、議会の果たす役割と責任は一層重要になってまいります。

私たちは今後もさらに市民の皆様に分かりやすく、開かれた議会を目指すとともに、責任世代としての役割を果たすべく、決意も新たに全力を尽くしてまいる所存でございます。

結びに、令和3年が皆様にとりまして、より良い1年となりますことを心から祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。



珠洲市議会議長 向山忠秀



珠洲市長 泉谷満寿裕

16の国と地域から47組のアーティストが決定しています！

- 大…珠洲の大蔵ざらえプロジェクト参加作家
- 広…広域展開作家
- 未…展開地未定作家
- 常…常設作品



謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

今年の秋、第2回目となる『奥能登国際芸術祭2020+』の開催を予定しています。

準備期間の延長をプラスと捉え、市民のみなさまと共に魅力ある芸術祭となるよう、準備を進めてまいりますので、今後ともご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

「奥能登国際芸術祭2020+」開幕まで246日

予定会期：2021年9月4日(土)ー10月24日(日) 51日間 (1月1日時点)

奥能登国際芸術祭 珠洲



SUZU 2020+
OKU-NOTO TRIENNALE



令和2年11月26日(金)、「奥能登国際芸術祭2020+」参加アーティストの村上慧さんが、金沢21世紀美術館で開催中の個展「村上慧移住を生活する」の一環で、金沢から珠洲まで家を背負って移住してきました。村上さんは、大学卒業時の2011年、東日本大震災をきっかけに、変化する社会や生活状況の中に違和感や疑問を抱き、表現活動を模索。2014年に、自作した発泡スチロールの家を背負い国内外を移動し生活するプロジェクト「移住を生活する」を始まりました。

金沢から珠洲へ
村上慧さん

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局（奥能登国際芸術祭推進室）
TEL：82(7720) FAX：82(7727) Email：info@oku-noto.jp HP：https://oku-noto.jp



*2020年9月25日時点。参加アーティスト、展開場所等は、変更となる場合もありますのでご了承ください。



危機管理室からのお知らせ

デジタル防災行政無線の運用開始に伴い、下記の3点についてお知らせいたします。ご確認をお願いいたします。

問い合わせ ■危機管理室 ☎(82)7725

1 デジタル戸別受信機の有償貸出制度について

戸別受信機の利用をご希望のみなさまに、**1万円の自己負担をお願いし、有償で貸し出す制度を、令和3年度(4月1日以降)から実施します。**
詳しくは、あらためて広報すずや回覧などでお知らせします。

2 「珠洲市メール配信サービス」

災害情報や気象情報などさまざまな情報を電子メールで配信しています。**天候などの影響で屋外スピーカーの放送が聞こえにくい場合でも、災害情報を文字で受信できますので、ぜひ登録をお願いいたします。**

珠洲市 メール配信 検索

■登録方法

- ① suzu@entry.mail-dpt.jp にメールをします
(下記のQRコードを読み込むとメールアドレスが表示されます)
- ② 登録メールが届きます。メールに記載のURLを選択し画面を開いてください
(迷惑メール設定をしていると届かない場合があります。設定の解除には暗証番号の確認が必要です)
- ③ 利用規約を確認し、配信を希望する情報を選択して完了



※「登録が難しい、分からない」という方に、メール配信サービス登録のお手伝いをしています。また、知人・友人などみなさんで声を掛け合ってください。詳しくは、■危機管理室 ☎(82)7725までお問い合わせください。

3 アナログ戸別受信機の回収について

デジタル化に伴い使用できなくなった「アナログ戸別受信機」の回収は下記のとおり行っています。ご協力をお願いします。

- 回収期間 令和3年3月31日(水)まで
- 回収場所 各地区公民館

※回収用ダンボール箱を各公民館に設置しています
※開館日時は、毎週火～土曜日 8時30分～17時
(祝日・年末年始を除く)



冬のコロナ対策について

マスクの着用・3密の回避・手洗い・消毒など、基本的な感染症対策を徹底しましょう。
新しい年を迎え、家族や友人と会食する機会が増え、感染リスクが高まります。会話の際にはいつでもマスクをつけて、会食の際は「静かなマスク会食」をお願いします。

～感染リスクが高まる「5つの場面」に気を付けて！～

場面①

飲酒を伴う懇親会など



場面②

大人数や長時間におよぶ飲食



場面③

マスクなしでの会話



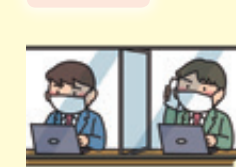
場面④

狭い空間での共同生活



場面⑤

居場所の切り替わり



(参考) 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室ホームページより

発熱などの症状がある場合の相談・受診について

発熱などの症状がある方は、まずは**かかりつけ医に電話で相談**してください。

かかりつけ医がない場合は、「石川県発熱患者等受診相談センター」に電話相談してください。

かかりつけ医がない場合の相談先

■石川県発熱患者等受診相談センター ☎0120(540)004
(土日祝日含む 24時間対応)

感染の不安がある、感染の予防法について知りたいなどの一般的な相談については、下記窓口で相談を受け付けています。

感染の不安があるなど、一般的な相談先

■石川県感染拡大防止県民相談センター ☎076(225)1921
(電話対応：土日祝日含む、9時～18時)



確定申告の相談や 税務相談を実施します

輪島税務署での確定申告相談

■期間 2月16日(火)～3月15日(月)

■時間 平日 9時～16時

※混雑を回避するため、「入場整理券」が必要となります。「入場整理券」は、当日会場で配布するほか、オンラインで事前に発行する方法も導入予定です。

※「入場整理券」の配布状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります。

※ご自身で作成された還付申告書は1月から受け付けています。

※3月までの間は、申告相談に係る予約は受け付けていませんのでご了承ください。

北陸税理士会輪島支部による「無料税務相談」

税の相談は資格を持った税理士にお願いしましょう！

■相談日 2月14日(日) ※当日は税務相談のみ受付

■時間 10時～12時、13時～16時

■場所 ショッピングプラザ・シーサイド、
ワイプラザ輪島店(輪島市)



公的年金等を 受給している人へ

公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下であるときには、所得税および復興特別所得税の確定申告書を提出する必要はありません。

※所得税および復興特別所得税の確定申告の必要がない場合であっても…

①所得税および復興特別所得税の還付を受けるためには、確定申告書を提出する必要があります。

②住民税の申告が必要な場合があります。

⇒住民税に関することは、**珠州市税務課市民税係 ☎(82)7735** まで問い合わせください



確定申告にはマイナンバー の記載が必要

令和2年分の確定申告書には、マイナンバーの記載と本人確認書類(マイナンバーカードまたは通知カードと運転免許証など)の提示または写しの添付が必要です。

詳しくは、国税庁のホームページをご覧ください。



申告書の作成は 便利なホームページで

国税庁のホームページ内の「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額等を入力すれば、税額等が自動計算され、確定申告書等が作成できます。

作成した申告書等は、印刷して郵送などにより税務署へ提出することができるほか、e-Tax(国税電子申告・納税システム)を利用して送信することもできます。

申請書の作成でお困りのときは

「税務相談チャットボット」にご相談ください。質問を入力すると、AIを活用した「税務職員ふたば」がお答えします(令和3年1月公開予定)。

また、「確定申告書等作成コーナー」の操作に関する質問は、同コーナーの「よくある質問」に掲載していますので、ご覧ください。



医療費控除の明細書添付が 義務化されました

平成29年分の確定申告から、医療費の領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。

【領収書】

⇒

【明細書】



▲明細書に記載の領収書は自宅で5年間保存する必要があります(税務署から提示または提出を求められる場合があります)



また、医療保険者から交付を受けた**医療費通知**を添付すると、**明細書の記入を省略**できます。

【医療費通知】



▲「医療費通知」とは、医療保険者が発行する医療費の額などを通知する書類で、所定の事項が記載されたものになります



除雪についてのお願い

みなさんの道路交通の安全を確保し、安心して冬を過ごすために、次のことにご理解とご協力をお願いします。

【自宅の前は、自分で除雪を！】

◎除雪車が通った後には押し寄せられた雪がどうしても残ってしまいます。可能な限り、雪のかたまりが残らないように努めていますが、沿道の一軒一軒の出入口の除雪や、各ご家庭の生活時間にあわせた作業を行うことはできませんので、玄関先や車庫前はみなさんで雪の処理を行っていただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

また、お年寄りのみの世帯など雪かきが困難な場合は、近所のみなさんで雪かきを行うなど、**地域ぐるみでの除雪**をお願いします。

《道路の除雪に関すること》

■環境建設課 ☎(82)7757

※夜間、休日は、☎(82)2222まで連絡してください

◎玄関先の除雪など、お年寄りのみの世帯や自力で行うことが困難な人は、作業のお手伝いなどのご相談を下記にて受け付けています。

ただし、有料の場合や、時間を要する場合もありますので、ご理解をお願いします。

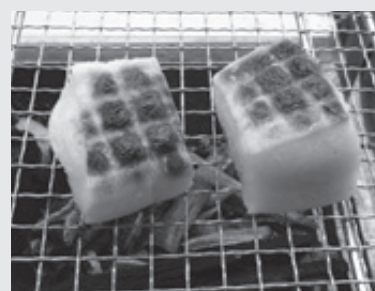
《玄関先の除雪に関することは…》

■シルバー人材センター(有料)

☎(82)6886

■社会福祉協議会
(除雪ボランティア)

☎(82)7751



おもちゃが詰まったら迷わず 119番通報を！

■珠洲消防署 ☎(82)0247 緊急時は迷わず ☎(119)へ

～ 詰まった時の対処法 ～

反応(意識) あり

●咳をしている場合は本人に強い咳をさせる

●背中の中を平手で何度もたたく

●口の中へはむやみに指など入れず、見えるものだけを取り除く

反応(意識) なし

●ただちに119番通報！心肺蘇生法を行う(心臓マッサージだけでも良い)

※親類や近所の人への相談で、通報が遅れる事例が多くあります。1分1秒を争うので、ただちに119番通報を！

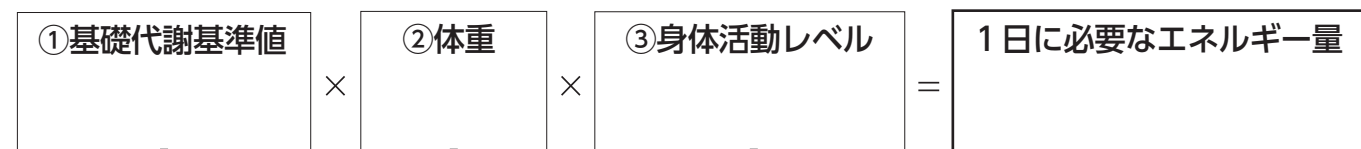
～ 事故を防ぐポイント ～

- ひと口サイズに小さく切る
- お茶や汁物などの水分と一緒に食べる
- ゆっくりとかむ
- 口に入れたまま会話しない
- 何かをしながら食べない
- 飲み込むときは意識を集中して、ゆっくり飲み込む
- できるだけ家族や知人など複数の人と一緒に食べる
- 酒にひどく酔った状態で食べない など

高齢者や介護を必要とする人は、おかゆなど流動食に近い食べ物でも窒息を起こすことがあります。また、窒息時に掃除機で吸い出そうとすると、症状が悪化したり感染症を引き起こすこともあるのでやめましょう。食事の際は目を離さないよう注意してください。

●自分に必要なエネルギー量を計算してみよう！

みなさんは自分が1日に必要としているエネルギー量は何kcalか知っていますか。下の計算式を使って自分に必要なエネルギー量を計算してみましょう。



下の表から自分に当てはまる数字をあてはめます

年齢	18～29歳	30～49歳	50～69歳	70歳以上
男性	24.0	22.3	21.5	21.5
女性	22.1	21.7	20.7	20.7



「現在の体重」または「目標とする体重」を当てはめます。
まずは自分のBMI（体格指数）を計算してみましょう。

【BMIの計算方法】 BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

- BMIが目標とする範囲内の場合→「現在の体重」を入れましょう。
- BMIが目標とする範囲外の場合
→今の体重の3%～5%減を「目標体重」として入れましょう。

年齢	目標とするBMI
18～49歳	18.5～24.9
50～69歳	20.0～24.9
70歳以上	21.5～24.9



下の表から自分の日常生活の活動レベルに最も近い数字を入れます。

	I（低い）	II（ふつう）	III（高い）
	生活の大部分が座っていて、静かな活動が中心の場合	座っていることが中心の仕事だが、職場内の移動や立っての動作・接客等、あるいは通勤・買い物・家事、軽いスポーツ等のいずれかを含む場合	移動や立っていることが多い仕事をしている人。あるいは、スポーツなど余暇での活発な運動習慣を持っている場合
18～69歳	1.50	1.75	2.00
70歳以上	1.45	1.70	1.95

●食生活をチェックしてみよう！

当てはまる項目に☑をいれてみましょう！

- ☐ 朝食を食べない
- ☐ 好き嫌いが多い
- ☐ 甘い物が好き
- ☐ お腹いっぱい食べないと気が済まない
- ☐ 間食をよくする。暇つぶしに食べる
- ☐ 何かをしながら食べる
- ☐ 夜食を食べる
- ☐ 食べてすぐ寝る
- ☐ お酒をよく飲む
- ☐ 食事の時間が不規則
- ☐ 食べるペースが速い
- ☐ 脂っこいものが好き

チェック項目が多いほど、糖尿病の原因がひそんでいます！

シリーズ「糖尿病」4

「糖尿病と食事」

糖尿病治療の柱は、食事療法、運動療法、薬物療法の3つがあります。中でも、食事療法は糖尿病治療の基本であり、木で例えると幹になる部分。必ず行わなければならない。また、食事療法がしっかりしていないと、他の治療の効果も出にくくなり、治療によっていったん良くなっても、食事療法を継続しないとまた悪くなってしまう。

そこで、今回は糖尿病と食事の関係や食事のポイントについてお伝えします。

2種類の糖

体を動かす元となる糖には2つの種類があり、果物やお菓子、ジュース、酒、ビールなどの糖は「単純糖質」といって糖の分子がばらけています。ごはん、めん、パンなどの糖は「複合糖質」といって糖の分子がくっついています。



る分、早く吸収されるので、急激に血糖値が高くなります。逆に、「複合糖質」はゆっくり吸収されるので、血糖値もゆるやかに上昇し、あまり高くなりません。

インスリンの仕事

上昇した血糖を下げるのがすい臓で作られる「インスリン」。急激な血糖値の上昇はたくさんのインスリンが必要となり、すい臓への負担も大きくなります。

また、インスリンは6歳を過ぎると生産量が3分の2に

なると言われています。普段から糖の上昇を抑える食生活を心がけることが重要です。

糖の上昇を抑えるには「単純糖質」であるお菓子やジュースを控えることはもちろん、食物繊維を多く含む野菜類を先に食べることで、血糖の上昇をゆるやかにできます。

このように食べ方や自分に必要な摂取カロリーを守って食事することが大切です。上記の表で確認してみましょう。

バランスよく食べましょう

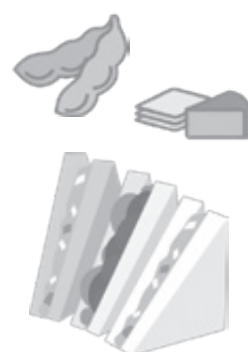
偏ったものばかり食べていては、栄養バランスがくずれ、不足する栄養素が出てくるとともに、血糖値も乱れてしまいます。

- ①主食↓炭水化物（ごはん・パン・麺類）、②主菜↓たんぱく質（肉・魚・卵・大豆製品）、③副菜↓ビタミン・ミネラル・食物繊維（野菜・きのこ・海藻）がそろった食事を心がけましょう。
- また、規則的な食事習慣を守りましょう。

- 1日3食規則正しくゆっくり食べて腹八分目
- 和食中心にする
- 夕飯を食べすぎない
- 寝る前には食べない
- 野菜を多く食べる
- 揚げ物など、油の多い物を控える

アルコールの飲み方

アルコールは1gで7キロカロリーと高いエネルギー量がありますが、栄養はありません。また、飲み過ぎると体内で中性脂肪に変わり、内臓脂肪が増えます。また、飲酒



すると副食（つまみ類）が多くなりがちになり血糖値が乱れるので適量を心がけましょう。

1日の適量

- 日本酒（15度）↓1合180ml
- ウイスキー（40度）↓ダブル1杯 60ml
- ビール（5度）↓中ビン1本 500ml
- ワイン（12度）↓ワイングラス2杯弱 200ml

※これらのいずれか一つ。女性や高齢者の適量はこの半分です。

※お酒はほどほどにし、週に2日は休肝日をつくりましょう。

おやつ（間食）について

1日3回主食・主菜・副菜がそろった食事をするを前提に、おやつ（間食）はあくまで「おまけ」として考えましょう。

間食をするときは、たんぱ

く質と一緒に摂ると血糖値の変化が穏やかになります。

- ごま・チーズ・豆が入っているせんべいを選ぶ
- 菓子パンではなく、ツナやたまごのサンドイッチにする

たんぱく質を摂ることによって、腹持ちもよくなるのでおすすめです。

間食しすぎないために、お皿にあらはじめ食べる分を取り分けたり、お菓子の買い置きをしないなどの工夫も大切です。

「カロリーゼロ」と「ノンカロリー」

「カロリーゼロ」「ノンカロリー」と表示されていても、実際には少量のエネルギー（100ml中5キロカロリー未満）が含まれています。

カロリーゼロだからと言って食べ過ぎや飲み過ぎには注意しましょう。

糖尿病予防の食事は特別な食事ではありません。これまでの食事の偏りを改め、健康的な食事に変えることが予防につながります。



叙勲受章者の声

さまざまな分野で活躍され、栄えある表彰を受けられたみなさんをご紹介します
(年齢は令和3年1月1日現在)



秋の叙勲 調停委員功勞
瑞宝双光章
泉谷信七さん
(70歳・飯田町)

平成2年に調停委員となられてから、30年にわたって相続や土地境界などさまざまな民事の問題解決にご尽力されました。「時代とともに扱う問題も変わり、その都度お互いが納得できる判断をすることに苦心しました。思いがけずこの度の受章を賜り、ご協力いただいたみなさまに感謝申し上げます」と振り返られました。



秋の叙勲 教育功勞
瑞宝双光章
田中榮俊さん
(73歳・馬縹町)

昭和45年に教員となられてから、37年にわたって学校教育にご尽力されました。また、退職後の平成19年から8年4か月、珠洲市教育委員会教育長として、宝立小中学校の開校など、本市教育の充実・発展に多大なる貢献をされました。「思いがけない受章に驚きました。みなさんに支えていただいたおかげです」と感謝を述べられました。



秋の叙勲 消防功勞
瑞宝単光章
登谷良一さん
(73歳・大谷町)

昭和52年に珠洲市消防団大谷分団員となられてから、41年にわたって市民の生命と財産を守るためにご尽力されました。平成21年には大谷分団長、平成28年には珠洲市消防団副団長に就任。地域防災を担うリーダーとして活躍されました。「地域、関係者のみなさまのご支援ご協力のおかげです」と感謝を述べられました。



危険業務従事者叙勲 消防功勞
瑞宝双光章
向井辰郎さん
(68歳・若山町)

昭和46年に消防士となられてから、40年にわたって市民の生命と財産を守るためにご尽力されました。この間、珠洲消防署副署長などを歴任され、平成22年には珠洲消防署長に就任。「この度の受章は、ひとえに地域のみなさまのおかげです。今後とも地域のために頑張っていきたいです」と意気込みを語られました。

前列中央左から、中谷彰男さん、道下秀信さん



敬意を表し、感謝申し上げます。今後とも教育の振興にお力添えを賜りますようお願い申し上げます」と述べ、泉谷市長、向山市議会議長が祝辞を述べました。

表彰されたのは次のみなさんです（敬称略）。

●中谷彰男（平成11年8月から市内小中学校の学校医として勤務） ●道下秀信（平成12年4月から市内小中学校の学校医として勤務） ●小野寺淳子（珠洲焼資料館に陶器9点を寄贈）



11/26

教育行政の充実に尽力
珠洲市教育功勞者表彰式

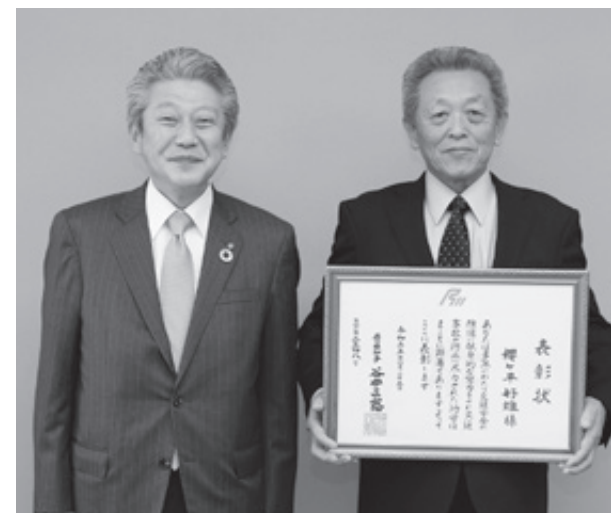
教育功勞者表彰式が産業センターで行われました。式辞で多田教育長が「本市の教育行政の充実に大きく寄与されたみなさんのご貢献に対し

12/2

櫻ヶ平好雄さん石川県知事表彰
長年、交通安全にご尽力

石川県交通安全功勞者知事表彰を受賞された櫻ヶ平好雄さん（大谷町）が、泉谷市長に受賞報告を行いました。

平成7年から25年間、珠洲市交通推進隊員として交通安全、交通事故防止に尽力された櫻ヶ平さん。「今までやってこられたのは、地域のみなさん、関係者のみなさんのおかげです。ありがとうございます」と感謝を述べ、泉谷市長は「櫻ヶ平さんをはじめ、関係機関のみなさんのご尽力により、市内では交通事故死亡事故ゼロが1,700日を超えています。みなさんの活動に深く感謝申し上げます」とたたえました。



江差
232

町立保育園の給食へ「鯉（にしん）」を使用したメニューを初めて提供
江差産にしんでお腹満腹！

珠洲市と友好都市提携を結んでいる北海道江差町の話
題を紹介！

「江差の五月は江戸にもない」と歌われるほど、にしん漁で繁栄を築いた江差町。時代の流れにより漁獲量が減少し、町では、にしん稚魚の放流事業などを行っています。今年3月には、約3年ぶりとなる群来が現れるなど、再び大漁のにしんが江差沖に戻ってくることを待ち望んでいます。

11月24日には「にしんの日」として、町立保育園の給食で江差産のにしんが提供されました。メニューは、子どもたちが食べやすいように、すり身を使った「にしんのつみれあげ」。子どもたちからは「初めて食べる味！」、「ハンバーグみたい！」という声があがり、初めて食べるカルシウム満点なおかず子ども達の笑顔は満点でした。





「みんなで築こう 人権の世紀」 人権啓発キャンペーン

12月の人権週間に合わせて市内でさまざまな人権啓発活動が行われました。

11月27日には、正院小学校で輪島人権擁護委員協議会珠洲部会のみなさんによる人権講座が行われ、5・6年生16名が人権への理解を深めました。児童たちは、「思い込みや決めつけることが差別につながるので、気を付けたい」「同じ人間として、どんな人も大切にしていきたい」と話しました。また、12月4日にはショッピングプラザ・シーサイドで、泉谷市長、輪島人権擁護委員協議会珠洲部会のみなさんが、買い物客に人権の大切さを呼び掛けました。



積極的に意見を述べた正院小学校児童たち



野菜を育てて収穫の感動を絵に 農業体験事業絵画展表彰式

野菜を育てて食べるまでの体験や思い出をもとに描いた絵画作品を募集した「令和2年度農業体験事業絵画展」の表彰式が産業センターで行われました。

入賞したのは次のみなさんです(敬称略)。

- 最優秀賞 濱野海(飯田小2年)
- 優秀賞 小高井希乃香(蛸島小4年)、石尾直己(若山小1年)
- 佳作賞 谷口空(宝立小中6年)、谷内茉莉(上戸小3年)、山根奏仁(直小2年)、番匠衣乃里(正院小2年)、藤波悠人(みさき小2年)、田谷彩夏(大谷小中2年)

▶インタビューに応える、最優秀賞の濱野さん。右は最優秀作品「いっしょうけんめいそだてたブロッコリー」。収穫の感動や満足感が表情豊かに描かれ、野菜のつくりや特徴が丁寧に描きこまれている。



共通点や違いに興味深々 上戸小とフィリピンの児童が文化交流

上戸小学校の5・6年生11人が、フィリピン・イフガオ州の児童とインターネットを介して交流しました。これは、SDGsを取り入れた授業の一環として、10月から全3回で行っているもので、最後の交流となった今回は、お互いの文化について紹介しました。

上戸小学校児童は、「祭りごっつお」「キリコ」「きゃーらげ」について説明し、最後に「きゃーらげ」と「上戸龍神太鼓」を実演。イフガオの児童たちも、特別な日のための踊りと歌を披露し、お互いの文化の理解を深めました。

(写真上) 画面の向こうのイフガオの児童に、模型を使ってキリコを説明。

(写真下) きゃーらげを披露。イフガオからは、上戸小児童が手に持つ扇子のことなど、さまざまな質問が出た。



明日の珠洲市を考える



11月2日から11月30日にかけて、市内10地区で「市政懇談会」を開催しました。ここでは、会場で寄せられた意見や質問と、その回答を一部紹介します。

●はじめに

今年度の市政懇談会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、区長のみなさんと市長との懇談としました。

●新しい防災行政無線について(聞こえづらい場合の対応、戸別受信機の回収・配付など)

デジタル放送の試験を重ね、聞こえないエリアの方々へ個別受信機を配布した。今後も



●保育所の統合に伴い、小学校を統合するのか

地域から学校が無くなると地域力が衰えかねないため、直ちに小学校を統合することは考えていない。将来に関わることなので、慎重に考えていく。

●飯田高校の支援について

飯田高校は珠洲市になくはない存在。歴史も古く、県全体でとらえて飯田高校を無くすということはなからうと思うが、安心はできない。

通学の補助では、令和元年度から市外から通学する飯田高校生についても、通学費の

一部助成の制度を創設し、飯高応援団を通じて支援を行っている。

飯高応援団では、通学費助成のほか「ゆめかなプロジェクト」や体育祭、文化祭など、生徒が主体的に取り組む校内活動についても、その活動費の助成を行うなどの支援を行っている。

今後、飯田高校の入学確保に関し、「半島留学」をコンセプトとして、連携しながら市外・県外からの生徒募集に取り組みたい。また、市外・県外の生徒の住まいや食事の確保については、必要不可欠であり、空き家の活用はもとより協力いただける関係の方々との協議を進めている。

●無償バス運行実験について(利用状況、予約制の緩和)

令和2年11月2日から12月25日までの2か月間、宝立・上戸・若山・直・正院・三崎・大谷

の7地区の、公共交通空白地域8ルートで運行実験を実施しており、11月末日現在、全地区で延べ104人の方々に利用いただいている。

2日前までに予約が必要となるが、サービスを提供するためには、ドライバーが不可欠。令和3年度上半期には、新たな運行組織を設立し、運転手の募集も開始したいと考えており、市民のみなさんのご協力をお願いしたい。

●芸術祭について(開催の判断、市民の関りについて)

開催について現状では判断できないが、新型コロナウイルスのワクチンや五輪の動向も見ながら、慎重に判断していきたい。

前回、芸術祭へ来た方が良かったと感じるのは、地域のみなさんによるおもてなしだった。アート作品の良さだけでなく、珠洲市の人のよさも出していきたいと考えているので、サポーター活動にできるだけ協力いただきたい。

●幸福度調査について

平成27年度から2年に1度実施しており、令和元年度に3回目を実施。世代・地区別に

市民2,500名を無作為抽出し、アンケートをとった。結果として、幸福度自体は10点満点中6.5程度。

また、この調査では、幸福度のほかにさまざまな施策の満足度も確認している。数値的な目標ではなく、回答にある要望などを施策として活かし、どこを充実していけば幸福度が上がるかを把握し、結果的に数値も上がって行けばよいと考えている。

●イノシシ対策について

珠洲市における猪の捕獲頭数は、一昨年から急激に増え、令和2年6月末で1,122頭と倍のペースで増えている。

現在捕獲したイノシシの一部は、奥能登ジビエしおかぜファームで食肉加工し活用されており、イノシシの処理施設も、令和3年2月末完成予定である。この施設では1日40〜50頭処理でき、受け入れについては無料と考えている。

報奨金については、これだけ捕獲数が増えると、正直、財政的には厳しい。現在、成獣は3万円、幼獣が1万円であるが、猟友会と成獣を2万5千円でお願ひできないかと協議している。

案内・お知らせ

マイナンバーカードを 作りませんか？

マイナンバーカードをお持ちでない人を対象に、令和2年12月30日から順次QRコード付きの「マイナンバーカード」交付申請書が送付されます。マイナンバーカードを取得すると身分証明書として利用できるほか、各種行政手続きのオンライン申請ができるようになります。

取得するには、交付申請書に顔写真を貼り、必要事項を記入して投函するか、申請書に記載のQRコードを読み取り、オンラインで申請することも可能です。

また、2月以降に各公民館で交付申請支援を予定しています。詳しくは、来月の広報すずなどでお知らせします。

■市民課市民サービス係 (市役所庁舎1階①番窓口) ☎(82)7731

ご利用ください「申請書 作成支援コーナー」

マイナンバーカードまたは運転免許証をお持ちの人は、ICカードに記録された基本情報(住所・氏名・生年月日)を、住民票・戸籍証明書等交付申請書などに自動で印字できます。申請に要する時間の短縮につながりますので、ご利用ください。

▽必要なもの マイナンバーカードまたは運転免許証、印鑑、各種証明書などの発行に必要な手数料

※運転免許証を利用する場合は、免許取得時や更新時などに設定した暗証番号が必要です。詳しくは左記まで。

■市民課市民サービス係 (市役所庁舎1階①番窓口) ☎(82)7731

バイオマス肥料「為五郎」 無料で配付します

珠洲市浄化センターでは、「為五郎」を無料でお渡ししています。1袋15キロ入りで、成分分析を行い安全性を確認しています。

1回に30袋以上注文される人には無料で配達も行います。また、ご近所までとめての注文も可能です。

ご注文は
左記までご連絡ください。

(受付時間は
平日8時30分～17時15分)

☎(82)7786



奥能登に就業された人に 商品券を交付します



若者の定住促進のために、左記の人を対象に、市内共通商品券(3万円分)を交付しています。

▽対象者 新規学卒者および40歳以下のU・イーターン者で、卒業後または転入後1年以内に奥能登2市2町(珠洲市・輪島市・能登町・穴水町)に就業した人(公務員を除く)

申請書に必要事項を記入のうえ、産業振興課まで提出してください(申請書はホームページからダウンロードできます)。該当の人は早めに申請をお願いします。

■産業振興課商工振興・企業誘致係 ☎(82)7775

「三ない運動」を ご存知ですか？

政治家の寄附は禁止！
有権者が政治家に寄附を求めることも禁止！

年末年始はお歳暮やお年賀など、何かと贈り物やお祝い

建設リサイクルに ご協力をお願いします

建設産業では、発注者と受注者が一体となり、建設資材のリサイクルに積極的に取り組んでいます。

公共工事に限らず、家屋の解体工事のときに、解体業者に適正な分別解体を促すなど、建設リサイクルの推進にみなさんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ

■北陸地方建設副産物対策連絡協議会事務局 ☎025(280)8880



事をする機会の多いシーズン。そこで気を付けたいのが、きれいな政治、お金のからない政治の実現、選挙の公正の確保を目指す「三ない運動」(贈らない、求めない、受け取らない)です。

■選挙管理委員会事務局 ☎(82)7711

北陸信越運輸局からの お願い

年末年始は人の動きが活発となり、鉄道、バス、タクシー、旅客船などの公共交通機関の混雑が予想されます。利用される際は、マスクの着用と換気にご理解とご協力をお願いいたします。



問い合わせ
■北陸信越運輸局 石川運輸支局
☎076(208)6000

検診期間は、残り3か月です！

歯周疾患検診を受けましょう

珠洲市では今年度40歳、50歳、60歳、70歳に達する方を対象に無料の歯周疾患検診を実施しています。対象の方には、昨年6月にご自宅へ無料受診券を郵送しています。

歯周疾患は、循環器疾患や糖尿病などの生活習慣病に深くかかわっています。まだ受診していない方は、ぜひ歯周疾患検診を受けましょう。

歯科医院名	電話番号
たかせ歯科医院	☎(84)1234
なかはま歯科医院	☎(84)1417
とね歯科医院	☎(82)8022
カーム歯科医院	☎(82)2814
岡村歯科医院	☎(82)1867

-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

■受診期間 3月31日(水)まで

■検診費用 無料

■持ち物 歯周疾患検診無料受診券、健康保険証
※検診後に必要となった治療費は、自己負担になります
※無料券を紛失された方は下記までご連絡ください

■問い合わせ
健康増進センター ☎(82)7742

左記の市内歯科医院で受診できるほか、
輪島市・能登町・穴水町の一部の歯科医院で
受診できます。
詳しくは、郵送した案内文をご覧ください。
健康増進センターまでお問い合わせください。

令和3・4年度 競争入札参加資格申請について

令和3・4年度に市が発注する建設工事・業務委託・物品購入などの競争入札に参加する場合は、申請を行い、有資格者名簿へ登録する必要があります。下記期間内に総務課管財係まで申請書を提出してください。

申請書は市のホームページからダウンロードできるほか、市役所3階の総務課にも備えてあります。

■受付期間 2月1日(月)～28日(日)

■受付時間 平日8時30分～17時15分

※郵送の場合は、2月28日(日)消印有効

珠洲市 入札参加資格申請

検索

■〒927・1295 珠洲市上戸町北方1字6番地の2
珠洲市総務課管財係 ☎(82)7761



講座・教室

珠洲焼の「花器作り」参加者募集

陶芸センターでは、珠洲焼の「花器作り」の参加者を募集しています。



▽日時 1月17日(日) 9時～12時

▽場所 陶芸センター

▽参加費 1人1,500円

▽申し込み期間 1月5日(火)～16日(土)

▽その他 ●汚れてもいい服装またはエプロンを着用し、手拭きタオルを持ってくる。●マスクの着用をお願いいたします。また、参加者同士の距離を空けるため、定員は15人程度としています。

問い合わせ

陶芸センター

☎(82)3221

珠洲焼基礎研修課程 研修生を募集

陶芸センターでは、珠洲焼の振興を図るため、令和3年度の研修生を募集します。

▽研修期間 令和3年5月～令和5年3月

▽定員 7人

▽受講資格 基礎研修課程を修了後、将来、市内で珠洲焼の陶工を志す人

▽研修内容 【1年目】珠洲焼の作陶技術を習得するための講義・実技

【2年目】商品開発に必要なデザインなどの講座・フィールドワーク

▽受講料 5,500円を予定しています

▽受講審査 面接および適性試験(令和3年4月上旬に実施予定。別途ご案内します。)

▽申し込み 3月31日(水)までに左記まで申し込みください。

問い合わせ・申し込み

陶芸センター

☎(82)3221



介護予防のための足もみ健康教室を開催

いきいきとした毎日を過ごすため、健康体操・フットケアに参加して「元氣貯筋」しませんか。

▽対象 介護保険サービス(デイサービスやホームヘルプサービスなど)を受けていない65歳以上の人

▽日時・場所

●1月9日(土) 10時～

仁江集会所

●1月11日(月・祝) 10時～

大坊多目的センター

●1月15日(金) 13時30分～

雲津集会所

●1月22日(金) 10時～

馬縹休養村センター

●2月6日(土) 10時～

仁江集会所

▽持ち物 マスク、タオル、飲み物

▽定員 各10人(要予約)

※参加を希望される人は開催日の5日前までに左記まで申



募集

県立七尾産業技術専門学校 令和3年度訓練生を募集

県立七尾産業技術専門学校では、令和3年度の訓練生を募集しています。

▽募集内容(訓練期間) 普通課程生産設備保全科(1年間)、普通課程自動車整備科(2年間)

▽応募資格 高等学校以上の卒業見込みの人、または卒業生(おおむね35歳以下)

▽応募期間 1月22日(金)まで

▽選考日 2月5日(金)

詳しくは左記まで。

石川県立七尾産業技術専門学校

☎0768(52)3159



すず会場

「シルバーリハビリ体操」オンライン全国フェスタ

シルバーリハビリ体操はいつでも・どこでも・ひとりでもできる介護予防のための体操です。関節の動きを維持・拡大し、「立つ・座る・歩く」などの日常生活動作を楽にする効果があると言われています。

今回は、介護予防の第一人者でこの体操を考案した大田仁史先生による介護予防講義とシルバーリハビリ体操を、オンラインで体験することができます。

■日時 2月8日(月) 13時～15時45分
■場所 市民交流センター 3階第5会議室
■持ち物 水分、タオル
動きやすい服装でお越しください
■定員 先着20人
■申し込み 参加を希望される方は1月22日(金)までに下記に申し込みください。

*参加当日は、検温を実施のうえマスクの着用をお願いします。また、体調が悪い場合は参加を控えてください。
*定期的に換気を実施します。寒くなることも予想されますので、上着などを持参してください。
*感染症の拡大状況により、中止や内容変更の可能性あります。

■申し込み・問い合わせ 福祉課地域包括ケア推進室 ☎(82)7746



冬の移動測定会に行こう！



あなたのからだ、「見える化」します 保健師や管理栄養士が解説！

家庭の体重計では測れないデータが分かる「体組成計」。体重はもちろん、体脂肪率や筋肉量が各部位で測定でき、基礎代謝量や内臓脂肪レベル、アスリート指数まで測定できます。そんな「体組成計」をより多くの人に活用していただくため、夏に続き冬も各公民館で移動測定会を開催します！また、当日は測定結果を見ながら個別に指導します。

冬は運動不足や食べすぎになりがちです。自宅でもできる筋トレやストレッチ、食事の振り返りなども行いますので、どなたでもぜひお越しください。

■内容 ①受付 ②血圧・体組成測定(受付後順次測定) ③個別指導(保健・栄養・運動)
■持ち物 飲み物、タオル、活動量計・てくてく日記帳(お持ちの人)
■服装 動きやすく素足になりやすい服装(素足で測定します)

※申込みは不要です。
※活動量計をお持ちの人にはポイントを、てくてく日記帳をお持ちの人は、てくてくスタンプ1個を進呈します！(お持ちでない人は、当日申し込みなどができます。)
※新型コロナウイルス感染防止のため、検温、マスク、手洗い、手指消毒にご協力ください。また、感染拡大の状況によって、中止になる場合があります。

■問い合わせ 健康増進センター ☎(82)7742



1月14日(木)	9時～10時	上戸公民館
20日(水)	13時～14時	直公民館
27日(水)	//	宝立公民館
28日(木)	//	大谷公民館
29日(金)	9時～10時	三崎公民館
2月3日(水)	13時～14時	若山公民館
10日(水)	9時～10時	正院公民館
12日(金)	//	飯田公民館
17日(水)	//	蛸島公民館
25日(木)	13時～14時	日置公民館

メタボ改善！！ 30～50歳代の男性限定 運動教室開催

年々増えるお腹周りの脂肪、気になりませんか

この教室では、栄養講話のほか、有酸素運動、自体重による筋力トレーニング、フィットネスクラブインストラクターによる指導などの実技も行います。この機会に、楽しく体を動かし、メタボ改善を目指しましょう。

■日程 【第1回】入講式・測定・栄養講座
1月21日(木) 19時～20時30分
※以降、3月18日(木)まで全9回の講座になります

■定員 12人

■申し込み 参加を希望される方は1月12日(火)までに下記に申し込みください。

■申し込み・問い合わせ 健康増進センター ☎(82)7742





求む！あなたの力が必要です！

珠洲市職員を募集します

① 総合病院職員

採用予定日：令和3年4月1日

■受付期間 1月4日(月)～1月29日(金)

※受付時間は、平日8時30分～17時15分まで。土・日・祝日は受付を行っていません（郵送の場合は、簡易書留で受付最終日必着）

職種	募集人数	受験資格など
薬剤師	2人程度	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、現に免許を有している人または令和3年3月までに免許取得見込の人
臨床工学技士	1人程度	昭和45年4月2日以降に生まれた人で、現に免許を有し、臨床工学技士の経験を有する人

※次に該当する場合は受験できません

- 1、日本国籍を有しない人
- 2、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人

■試験日 2月17日(水)

■場 所 珠洲市総合病院

※試験は、作文試験と面接を実施

■応募方法

下記の書類を持参または郵送してください

- 申込書(顔写真添付)
- 履歴書(顔写真添付)
- 受験資格に必要な免許または資格証明書の写し

※顔写真は、3か月以内に撮影した写真を貼ってください(縦4cm、横3cm、脱帽、正面向き上半身)

※受験申込書は、市役所総務課または総合病院事務局にて交付するほか、ホームページからもダウンロードできます

※履歴書は申込書と同時に渡します

問い合わせ・書類提出先

■〒927・1295 (住所記載不要)

珠洲市役所総務課行政管理係 ☎(82)7711

② 公民館職員

採用予定日：令和3年4月1日

■受付期間 1月4日(月)～1月29日(金)

※受付時間は、平日8時30分～17時15分まで。土・日・祝日は受付を行っていません（郵送の場合は、簡易書留で受付最終日必着）

職種	募集人数	受験資格など
若山公民館主事	1人	①普通自動車運転免許を持ち、自家用車を持っている ②基本的なパソコン操作ができる(ワードやエクセルなど)
蛸島公民館主事	1人	③心身ともに健康で、公民館の生涯学習活動や管理運営に意欲がある

※次に該当する場合は受験できません

- 1、日本国籍を有しない人
- 2、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する人

■試験 面接試験

※試験日や場所は、後日連絡します

■応募方法

下記の書類を持参または郵送してください

- 履歴書(顔写真添付)
- 運転免許証の写し

※応募する際は、珠洲ハローワーク求人情報コーナー(珠洲地域職業相談室) ☎(82)0157を通じて応募してください

※顔写真は、3か月以内に撮影した写真を貼ってください(縦4cm、横3cm、脱帽、正面向き上半身)

問い合わせ・書類提出先

■〒927・1295 (住所記載不要)

珠洲市教育委員会事務局 生涯学習係

☎(82)7826

相談

司法書士月イチ
休日電話相談会

▽日時 1月10日(日)13時～16時 ※毎月第2日曜開催
▽相談内容 ①収入が減り家賃や住宅ローンが払えないなど、新型コロナウイルスに起因する法律問題 ②相続・遺言・成年後見など、生活する上で直面する法律相談
▽相談方法
①電話相談 当日専用ダイヤル ☎076(292)1088
※相談日以外はつながりませんのでご注意ください
②WEB相談(要予約)
Microsoft Teamsを利用
しての面談による相談です。
予約番号 ☎076(291)7070に事前に予約してください。

※右記の予約番号は、相談会当日にWEBでご相談いただくため、事前に予約していただく電話番号です。平日はWEBによる相談は受け付けていませんので、ご注意ください。
問い合わせ
■石川県司法書士会
☎076(291)7070

行事・イベント

「珠洲市民百人一首かるた大会」中止します



毎年1月下旬に開催している「珠洲市民百人一首かるた大会」は新型コロナウイルス感染防止のため中止します。
■教育委員会事務局生涯学習係
☎(82)7826

「がんばろう能登ー！珠洲のど自慢大会」中止します

毎年2月に開催している「がんばろう能登ー！珠洲のど自慢大会」は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止します。

代替企画として、過去大会のダイジェスト番組をケーブルテレビにて放送予定です。詳しくは左記まで。

■珠洲市青年団協議会
岡田さん
☎090(5684)8336
奥野さん
☎090(5681)6542

のと里山空港 1月のイベント

●新年初フライトと疫病退散ぜんざい振る舞い(限定300食・能登産小豆ぜんざい)

▽日時 1月1日(金・祝)9時～17時
▽場所 のと里山空港3階レストランあんのん
●のっぴーグラスづくり
「アマビエのっぴー」と12種類の絵柄

▽日時 1月10日(日)10時～12時、13時～15時
▽場所 のと里山空港 講義室

▽参加費 無料 ※限定50個、小学生以下優先
▽申し込み 左記まで、電話にて申し込みください。
※新型コロナウイルス対策のため、人数制限があります。
※マスクを着用してご参加ください。また、検温を実施しています。発熱のある方や体調不良の方は参加をお断りしますので、ご了承ください。



■奥能登総合事務所企画振興課
☎0768(26)2303

のと里山空港羽田乗継キャンペーン

羽田乗継で日本各地へ！一人あたり9,000円を割引！



■期 間 令和2年12月1日(火)出発分から令和3年3月31日(水)帰着分まで
■内 容 以下の条件を満たした旅行について、一人あたり9,000円の割引を受けることができます。

- ①内灘町以北の県内12市町に住民登録がある人 ②能登・羽田便を往復利用すること(往路はのと里山空港午前発ANA748便限定) ③取り扱い店舗で予約した宿泊施設に1泊以上すること ④羽田から乗り継ぐ国内定期便を往復利用すること(各乗継は2日以内) ⑤3歳未満のお子様、修学旅行、公務出張は対象外

※市内の取り扱い店舗は、「トラベル愛ランド(株) 珠洲燈籠山通り店 ☎(82)8877」です。その他取り扱い店舗については、下記までお問い合わせください。

※珠洲市空港利用助成制度との併用も可能です。3人以上利用で市内共通商品券が往復4,000円分/片道2,000円分、2人以下の利用で往復2,000円/片道なし(全て小人の場合は半額。詳しくは…観光交流課 ☎(82)7776まで)。

※のと里山空港利用促進同盟会の各種助成金との併用はできません。

■問い合わせ のと里山空港利用促進同盟会 ☎0768(26)2366

赤ちゃんが うまれました



(赤ちゃん)	(性別)	(両親)	(住所)
藤瀬 穂積	(男)	政寛・育恵	岩坂町
嶋野 蒼真	(男)	豊・真由	宝立町
才式 奏奈	(女)	直哉・愛	上戸町
瀬戸谷 快理	(男)	雅史・真里奈	野々江町
濱田 一瑠	(女)	健司・亜樹	蛸島町



すえなかく おしあわせに!

千原 剛	(上戸町)	♥	平野 真佑子	(七尾市)
田端 大祐	(野々江町)	♥	大丸 藍	(野々江町)
南 雄二	(馬縹町)	♥	坂東 優花	(能登町)
竹崎 雄基	(上戸町)	♥	下口 明花	(三崎町)
上演 匡晃	(三崎町)	♥	成田 萌	(青森県)

このほか、1件の婚姻届けがありました。

(11月21日～12月21日受付分・敬称略)



の動き

(11月30日現在)

11月の動き

	世帯数	人口	男性	女性	前月比 (-14)	転入	転出	出生	死亡
	6,056世帯	13,730人	6,343人	7,387人	(-30)	11人	22人	5人	24人
					(-5)				
					(-25)				

(住民基本台帳人口)

EnjoyNoto 能登 奥能登イベント情報



■内 容

定番の「焼きがき」や「かきフライ」など、能登かきのフルコースを町内11の加盟店でご提供します。今年は、町の助成キャンペーンを実施。お一人様、通常価格4,180円のところ、3,180円でご賞味いただけます。

■問い合わせ

穴水町観光物産協会 ☎0768(52)3790

穴水町

『穴水まいもんまつり
「冬の陣」かきまつり』
1月10日(日)～3月31日(水)



第73回 珠洲市成人式

■開催日 令和3年1月10日(日)10時30分～
(受付9時30分～)

■場 所 ラポルトすず

■対 象 平成12年4月2日から

平成13年4月1日までに生まれた人
※すでに案内・出欠確認のハガキを送付しています。
該当者でハガキが届いていない人は下記までご連絡ください。

■その他 ①一般の入場は、新成人1人につき保護者1名までとさせていただきます。なお、当日の感染状況によっては、保護者の入場をお断りする可能性があります。
②当日はマスクの着用をお願いします。

■教育委員会事務局生涯学習係 ☎(82)7826



ようこそ！ロビーの

国際ロビー

世界中のいろいろな文化が行き交う、ロビーの「国際ロビー」へようこそ!

国際交流員 ハンソン・ロバート・デービッドさんのお話 ㊸

あけましておめでとうございます！
みなさんは元気に新年を迎えたでしょうか。
2020年はあっという間に終わりましたね。新年を迎える度に、時間が経つのは早いなと思ってしまいます。

去年まで私の両親はヨーロッパに住んでいたのですが、去年とその前の年はヨーロッパに行き、異国を楽しみながら年越しをしました。今年は2年半ぶりに一時帰国する予定でしたが、コロナ禍のため帰れないことになり、5年連続お正月を海外で祝うことになりました。

お正月を通して日本の豊かな文化が感じられると思います！年越し蕎麦や門松、鏡もちなど、本当にさまざまな習慣があります。私は初めて日本に来たとき、何も知らなかったのですが、ホストファミリーと一緒に祝ってすごく勉強になりました。

さて、日本のお正月は興味深いものですが、アメリカの「年末年始」といえば、みなさんは何を思いつくのでしょうか。

アメリカでは、「お正月」で宗教に関連している行事はありません。なので、伝統的な文化ではなく、とりあえず楽しもうという感じで気軽に祝う人が多いです。その中でも、一番有名な年末年始のイベントはニューヨークのタイムズスクエア・ボールです！

それは、タイムズスクエアのビルの上にある大きいボールのことで、1年中ずっとそこにありますが、



去年の年末年始は家族とフランスを旅行しました！（右は母です）

年越しの時だけ動きます。新年のカウントダウンと合わせて、1分前からゆっくり落下します。下まで下がったら、新年になったことを表し、「ハッピーニューイヤー」と言いながら花火が打ち上げられます！

毎年100万人くらいが参加します。また、アメリカの中でも時差があるので、世界中に向けて4回も放送されて10億人くらいが視聴するそうです。アメリカで最も人気の新年のイベントです。

また、毎年多くのアメリカ人は新年の抱負を決めます。ところが、私は新年の抱負を書くことよりも、1年を振り返ることの方が好きです。自分の成長したところや反省するべきところを見直すことで、これからやることははっきりすると思います。

とはいえ、ここ1年は特に何もやっていないことに気づいてしまいました(笑)。去年の1月からコロナが日本にも出てから、イベントや旅行にも行けず、という1年でした。

でも、良くないことばかりではありません。最近、家族と全員でテレビ電話によって前より連絡を取っています。その他にも、好きな本をたくさん読んだり、珠洲市内のきれいな自然を見に行ったり、楽しいことも出来ました。

これからどうなるかは分かりませんが、前向きに挑戦したら何とかなると思っています！お互いに頑張りましょう！



3年前、明治神宮の初詣の様子です！

珠洲市民図書館

開館時間 9時～18時30分 休館日 月曜日・祝日・年末年始
☎(8 2) 3 3 7 7 Fax (8 2) 0 6 7 5

ご利用ください「本のリクエスト制度」

珠洲市在住の方は、年間(4月～3月)5冊まで本をリクエストすることができます。購入できない本も、他の図書館から取り寄せるなど、できるかぎり読めるようにいたします。

お気軽に図書館職員までお声かけください！



読み聞かせボランティアによる「おはなし会」

■日 時 1月9日(土) 10時30分～
■読み手 「どんぐりの会」のみなさん



「ささやかな朗読会」

小説や詩を耳で楽しむ屋下りの朗読会。

■日 時 1月9日(土) 14時～
■読み手 「すず朗読文芸ラドリオ」のみなさん
■朗読作品 『源氏物語 桐壺』紫式部 ほか



えほんとかみしばいのよみきかせ

幼児から就学前のお子さんにおすすめ！

■日 時 1月16日(土) 15時～
■テーマ 「むかーしむかし…」



英語の絵本読み聞かせ「hocus pocus!」

幼児から小学生向けの英語の絵本読み聞かせ「hocus pocus!」(ホーカスポーカス！)。

■日 時 1月30日(土) 14時～



上映会「シアター図書館」

土曜日は子ども向け、日曜日は大人向けを上映します。時間は、それぞれ11時～16時まで連続上映しています。

■子ども向け 1月23日(土)
■内容 「ハローキティとあそぼう！まなぼう！こまっているひとをみかけたら？」(35分)

■大人向け 1月24日(日)
■内容 「極夜 記憶の彼方へ～角幡唯介の旅～」(58分)



一年の無火災を祈願 消防出初式

今年は新型コロナウイルス感染症対策のため式典は中止し、神社参拝および放水式のみを行います(いずれも参加団員数を縮小し、裸放水も中止します)。

放水式を観覧される方は、マスクを着用し出来るだけ「密」にならないようにご配慮をお願いいたします。

■日 に ち 1月9日(土)
■神社参拝 9時 春日神社
■放 水 式 10時 若山川河川敷(飯田地内)
※天候などにより、時間を予告なく変更する場合があります
※新型コロナウイルスの状況により、放水式を中止する場合があります



あなたの想いで守れる地域がある

消防団は、地域密着性や即時対応力といった特性を活かしながら、火災や風水害、震災などの災害や、地域コミュニティの維持・振興に大きな役割を果たしています。

みなさんが暮らしている地域を守る消防団。その活動を続けていくために、各地域の消防団があなたの力を必要としています。消防団に入り、大切な地域を守りませんか。

問い合わせ ■危機管理室 ☎(8 2) 7 7 2 5

金沢大学 能登学舎の窓から

祭りで知る珠洲②

私はここ数年、珠洲各地の祭り撮影をしている。撮影を通して「珠洲」という地域を「食文化」「行事」「土地」「人」などさまざまな視点から学んできたが、中でも祭りのたびにキリコをじっくりと見る機会があったので、キリコの構造や制作に興味を持つようになった。

私が里山里海マイスタープログラムを受講したのは2017年のこと。受講するにあたって卒業課題のテーマを決めた。そのときのテーマは「珠洲の祭りに込められた人々の思いを知る」だった。きっかけは前述したとおり一連の祭り撮影だ。最初に撮影を始めたころはとくになにも考えずに見たものをただがむしゃらに撮影していたが、慣れてくるといろいろな視点で見えるようになってきた。そのときにキリコの大きさや形、絵、彫刻の細かさなどにも目が向くようになった。

卒業課題を進めていく中で、これまでに祭りで知り合った方に話を聞いてみようと思った。私がお話を聞きに伺ったのは2人のキリコ職人の方と宮司の方だった。実際にキリコ制作に携わっている方からのお話は衝撃的だったし、とても新鮮だった。キリコ制作は大きさによって違いがあるものの、制作にかなりの時間がかかっていることを知った。さらに一言でキリコ制作と言ってしまうといいのかと思うほどのドラマがここにもあったのだ。私がお話を聞いたキリコ職人のおひとりは、若いころ、初めてキリコを一人で制作したときのことをお話ししてくださった。一連の作業の過程で、自身の心情や周囲の声などを詳しく聞いたのだが、



キリコ的设计図。とても興味深かった。



寺家のキリコ。大きなキリコを制作する大変さは想像しがたい。

本当に毎日プレッシャーの中で制作されていたのだということが感じられた。そして完成してお披露目の日に聞いた歓声や、周囲からの感想を聞いた時の感無量だったという言葉が胸にぐっときた。そういった体験が職人の方の人生の大きな柱になっているのだと感じたとき、祭りと人との関わり方を深く考えさせられた。

また、キリコを支えている4本柱についてのお話もとても興味深かった。木を選ぶことの難しさ、経験から導かれる自信、自分を信じ抜くことなどキリコ制作にはたくさんの選択肢があり、その一つ一つを丁寧に結んでいく作業なのだと教えていただいた。そして、その過程やその中で感じたことについても丁寧に教えていただいたことにとっても感謝している。それは偶然にも私が同じ時代に生きていて、その時珠洲に住んでいたからこそ聞くことができたからだ。

祭りを通してたくさんの人たちがそれぞれに人生に一度の体験だったり、毎年少しずつ違う経験を積み重ねていると感じる。それは私の祭り撮影に関しても同じことが言える。毎年自分なりに何か新しい発見や出会いがある。人それぞれ祭りへの関わり方は違うが、それぞれの思いが1年に一度だけ交わる。

誰かが作っているから「キリコ」があるということ、あって当たり前という固定観念から、全く深く考えたことがなかった。マイスタープログラムを通して自分と祭りの関わり方について少し整理できた。私がお話を聞いたのはほんの一部でしかないが、今後も機会があればいろいろな人からお話を聞きたい。もしみなさんのもとへ私から連絡があった時は優しく受け入れていただきたい。

●松田咲香【まつださきか】

能登里山里海マイスタープログラム修了生。今年度より能登学舎スタッフとして勤務。珠洲にUターンして6年目。本職はカメラマンです。



議会報告

令和2年第6回珠洲市議会11月臨時会

議決事項

議会議員・特別職・一般職の手当や給与などを引き下げる条例3件を可決

可決された市長提出議案

条例

■議会議員等の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

特別職の職員の給与に関する法律の改正に準じ、議会議

員の期末手当支給月数を0・05月分引き下げました。

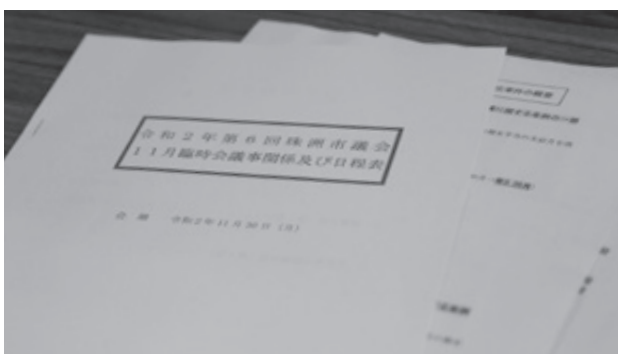
■市長、副市長及び教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例について

特別職の職員の給与に関する法律の改正に準じて、市長、副市長及び教育長の期末手当の支給月数を0・05月分引

き下げました。

■一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告等に準じ、一般職の職員の給与について、期末手当支給月数を0・05月分引き下げました。



令和2年第7回珠洲市議会12月定例会

議決事項

**一般会計で6億2、427万7千円を増額
市長提出の議案14件を可決、諮問1件を適任と答申、議会議案2件を可決**

可決された市長提出議案

予算

■一般会計

6億2、427万7千円を増額し、累計で133億8、250万7千円になりました。主なものについては左記をご覧ください。

■国民健康保険特別会計

1、758万7千円を増額し、累計で17億4、794万1千円になりました。

■介護保険特別会計

440万1千円を増額し、累計で28億4、165万7千円になりました。

■後期高齢者医療特別会計

77万6千円を増額し、累計で2億9、413万5千円にな

りました。

■病院事業会計

1、947万2千円を増額し、累計で47億1、029万円になりました。

■水道事業会計

927万円を増額し、累計で10億7、388万7千円になりました。

■下水道事業特別会計

4、290万円を増額し、累計で17億940万5千円になりました。

条例

■珠洲市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例について

不妊治療または不育症治療に要する費用助成の要件を確認するために、個人番号が利用できる規定を設けました。

■職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例について

職員の赴任などにかかる旅費について、必要な規定を改正しました。

■珠洲市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について

地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の一部改正に伴い、必要な規定を改正しました。

■珠洲市本社機能立地促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について

地域再生法第17条の6の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、必要な規定を改正しました。

■珠洲市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税の減額に係る所得の基準について必要な規定を改正しました。

■珠洲市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、必要な規定を改正しました。

■珠洲市学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例について

飯田小学校、緑丘中学校、宝立小中学校に共同調理場を設置するにあたり、必要な規定を改正しました。

適任と答申された市長提出諮問

■人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
同委員として引き続き、表英一郎さん(宝立町)を推薦することとしました。

可決された議会議案

■新しい学校スタイルを実現

一般会計補正予算の主なもの(歳出・増額)

・光ファイバ整備事業費	5億65万9千円
・(仮称)珠洲市立新保育所建設工事費	7,065万8千円
・病院事業会計負担金及び補助金	2,660万1千円
・ふるさと納税事業費	2,440万円
・珠洲市有害鳥獣対策事業費	1,260万円
・下水道事業会計出資金	1,180万円
・総合行政情報システム管理費	836万円

するための定数改善を求める意見書について
全学年で学級定員を30人以下にするための教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を求める意見書を国の関係機関へ提出することとしました。

■防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書について
「防災・減災、国土強靱化」について、より一層、十分な予算を安定的かつ継続的に確保することなどを求める意見書を国の関係機関へ提出することとしました。



▲ペーパーレス化のため、11月臨時会からタブレット端末が導入された



「珠洲市の未来に『光』を見出す1年となるよう、全力で取り組む」 新しい年にかける気持ちについて、泉谷市長が答弁

12月8日に行われた一般質問では、森井洋光、濱野隆三、小泊辰男、濱田隆伸、中板秀一郎、川端孝、番匠雅典、三盃三千三の8議員が市政全般について質問しました。主な答弁は次のとおりです。

飯田高校の存続に向けた今後の対策については

飯田高校については、これまで築いてこられた伝統、学風、そして卒業され、市内外、各界で活躍されてこられた人材は、まさに地域の宝であり、本市の原動力である。飯田高校は、本市にとってなくてはならない重要な存在であると考えている。

また、本市の最大の課題である人口減少対策の観点からも、小・中学校、高校などの教育機関は、大きな意義を持つと考えている。

特に、自治体内に高校がなくなると中学校を卒業後、市外の高校に通うこととなり、その生徒の地元定着率が大きく低下し、以降の人口減少に拍車がかかることから、全国の高校魅力化プロジェクトで示された資料において

も、自治体内における高校の維持・存続は、その地域における人口維持の大きな要件であると報告されている。

本市では、飯田高校の生徒の確保に向けた取り組みとして、令和元年度から市外から通学する飯田高校生についても、通学費の一部助成の制度を創設し、飯高応援団を通じて支援を行っている。

飯高応援団では、通学費助成のほか「ゆめかなプロジェクト」や体育祭、文化祭など、生徒が主体的に取り組む校内活動についても、その活動費の助成を行うなどの支援を行っている。

一方で、奥能登2市2町全体の令和2年度における中学3年生の総数は約400人で、今後、4、5年で約20％程度減少していくことが見込まれており、5年後の令和7年には現在より2割程度減少し、

約320人程度になると見込まれている。

珠洲市内の中学3年生は、今後4、5年間は大きく減少しない状況となっているが、能登町からの入学生を含めて定員確保を目指している飯田高校としては、今後の定員確保について厳しい状況が続くと予測される。

令和元年度に見直しを行った本市の総合戦略にも掲げた通り、今後、市内唯一の飯田高校の入学生確保に関し、仮称ではあるが「半島留学」をコンセプトとして、連携しながら市外・県外からの生徒募集に取り組んでいくこととしており、昨年度から企画財政課を担当窓口とし、今後の取り組み方針およびスケジュールなどについて協議を積み重ねている。

石川県教育委員会では、9月29日の地元紙に掲載された通り、平蔵県議会議員の質問に対し、内閣府の「地域留学」事業を令和3年度からスタートさせる能登高校の状況や、他県の成功事例を分析しながら



ら、奥能登5つの高校の全国募集について検討を進める旨の意向を示されている。

飯田高校としては、本格的な入学生の全国募集について、石川県教育委員会の検討状況を確認しながら可能な準備を進めるとともに、当面は、金沢市を中心に石川県内からの入学生を積極的に募集するなど、現段階で可能かつ具体的な取り組みを本市とともに進めていくこととされている。

特に、市外・県外の生徒の住まいや食事の確保については、必要不可欠であり、空き家の活用はもとより協力いただける関係の方々との協議を進めているところである。本市の魅力発信について

も、これまで取り組んできた芸術祭やSDGs、GIAHS、大学連携などを中心にしたさまざまな魅力ある資源や活動人と触れ合える環境で高校生を送ることができることを、飯田高校が今年度作成された学校案内やホームページ、さらにはU・イターン者のワンストップ窓口である「珠洲里山里海移住フロント」を通じて情報発信に取り組んでいきたいと考えている。

文藝館については

市所有の文化芸術交流拠点施設「文藝館」の近年の利用状況については、平成30年度72人、昨年度は「珠洲焼プロジェクト2019」の開催もあり757人、今年度11月末時点では新型コロナウイルスの影響により28人の利用となっている。

本市では、文化芸術交流拠点施設「文藝館」の活用を通して、今年度開催予定としていた「奥能登国際芸術祭2020」を契機とした地域の受け入れ体制の強化、および地域の活性化に寄与する事業の展開を目的に、昨年度、文化芸術交流拠点施設「文藝館」の活用方法の提案を広く

公募し、具体的な活用策について検討してきた。

公募の結果、宿泊施設として活用することを提案された事業者と業務委託契約を締結し、能登北部保健所など関係機関と協議を進めてきた。

可能な限り、事業費を縮小するため、住宅宿泊事業法いわゆる民泊新法に基づく民泊としての事業形態や、旅館業法の規制緩和を活用して開業する農家民宿での事業形態など、あらゆる角度から宿泊施設としての開業を目指してきたが、結果としていずれの適用も認めていただけなかった。

最終的には、旅館業法における簡易宿泊営業の方向で検討せざるを得ない状況となったが、この条件下では、計画していたコンセプトである「趣」を残すことが困難であり、また、事業費も予算額を大きく上回ることとなり、さらには想定していた収支計画も達成できない可能性が生じたことから、昨年度実施した提案事業については、設計・検討までの業務としたところである。

次に、今後の活用策および維持管理の方針に関して、これまで、文化協会はじめ市

民のみなさまなどへの貸館や奥能登国際芸術祭関連のイベントやツアーによる活用を行ってきた。

こうした中、新型コロナウイルス感染症の影響により、大都市の企業を中心に在宅勤務が広がるなど、働き方が大きく変化してきた。

これを好機と捉え、移住・定住の促進に向けて、テレワークやリモートワーク、オンライン会議などを通して、珠洲市で暮らしながら大都市の企業に勤務することができるよう取り組むことが重要であると考えている。

文藝館については、こうした取り組みを実現するための施設として活用していきたいと考えており、3月議会において、現在の文化芸術交流拠点施設という行政目的を見直し、関係人口の拡大や地域経済の活性化を目指す行政目的を有する施設に変更するため、条例の改正を行いたいと考えている。

今後、建物や周辺環境については、必要不可欠な維持・管理を行うとともに、高速通信の環境整備を図っていききたいと考えている。

市道56号線の正院ライスカンターから珠洲ビーチホテル前までの道路改良については

本市としては、平成29年度末の時点で、飯田町北交差点から緑丘中学校前交差点までの珠洲道路延伸飯田工区の完成が見込まれたことから、引き続き、正院ライスカンター前交差点から珠洲ビーチホテルへ下る交差点までの延長約2.6kmの区間の整備について、平成30年度から石川県市長会や能登総合開発促進協議会を通して公式に県に要望してきた。

加えて、平蔵県議会議員の働きかけもあり、石川県が事業主体となって、令和元年度より事業に着手していただいたところである。

石川県は、今年度、測量、設計を進めるとともに、用地補償に着手し、早期の着工を目指すとのことである。

今後、工事が始まる際には、石川県と情報共有を図りながら、市民のみなさまへ、「広報すず」やケーブルテレビなどを通して、交通規制の周知などに努めていきたいと考えている。



防災行政無線に加え、 「珠洲市メール配信サービス」 をご活用ください

災害情報や気象情報などさまざまな情報を電子メールで配信しています。天候などの影響で屋外スピーカーの放送が聞こえにくい場合でも、災害情報を文字で受信できますので、ぜひ登録をお願いいたします。

⇒詳しくは、本紙7ページをご覧ください。

えることとしており、「いざ」といふときのサイレン音」について市民のみなさまに周知を図るとともに、併せて、珠洲市メール配信サービスやケーブルテレビなど、さまざまな方法で災害情報をお伝えできるよう、引き続き、取り組んでいきたいと考えている。

光ファイバ整備後の市民サービスについては

光ファイバの整備については、能越ケーブルネット株式会社、国の補助事業である「高度無線環境整備推進事業」に申請し、10月20日付で正式採択となり、11月13日に入札が執行された。

今後、令和3年2月に着工し、令和4年2月までには市内全域で整備が完了する予定となっている。

能越ケーブルネット株式会社では、令和4年度から光ファイバを利用したサービスを市内で提供する予定としているが、光ファイバを利用したテレビやインターネット以外のサービスとしては、現在、氷見エリアで実施されているケーブルプラス電話のサービスを珠洲エリアでも実施する予定となっている。

ケーブルプラス電話は、基本料金月額1,463円(税込)で利用できる電話サービスとなっており、現在、契約いただいている固定電話サービスと比較して、基本料金や通話料が安くなる可能性がある。

また、基本料金に月額1,067円(税込)を上乗せすることで、10分までの通話が何度でも無料となる「かけ放題」や、ナンバーディスプレイ、迷惑電話おことわりサービス、困った時に気軽に相談できる電話相談などのサービスをまとめた「定額あんしんパック」も準備し、令和4年度からサービスを開始する予定であると聞いている。

また、現在、テレビとインターネットの両方を契約いただいているみなさまには、月額料金が安くなる割引サービスを行っているが、令和4年度からは、インターネットを利用しない家庭であっても、テレビとケーブルプラス電話を契約していただくことで、月額の利用料金が安くなるプランなども準備する予定であると伺っている。

今後、能越ケーブルネット株式会社が、光ファイバを活用し、実施するサービス内容や料金プランなどの詳細が決まり次第、広報すずやケーブルテレビなどを通して、市民のみなさまにお知らせしていきたいと考えている。

次に、本市における電子申請の利用状況についてであるが、住民票、戸籍証明書の交付請求手続きや児童手当に関する申請手続きなど15種類の手続きにおいて電子申請が可能となっている。

また、本市の窓口での手数料の決済方法については、総合病院におけるクレジットカード決済を除き、現金の收受のみである。

なお、電子による決済については、利用件数が少なく、発行手数料の額も少額であることから、費用対効果が見込めないため、現在のところ導入の予定はない。

行政手続のデジタル化の推進については

本市の市民サービスのデジタル化については、総務課を中心に市民のみなさまの利便性の向上が図れる行政手続から順次進めている。

また、本市における電子申請の導入状況について、現在

のところで利用件数が少ない状況であるので、今後、広報などにより周知していきたいと考えている。

次に、「押印を必要とする行政手続の見直しについて」であるが、内閣府の規制改革推進会議において、「書面主義、押印原則、対面主義に関する官民の規制・制度や慣行の見直し」が自治体に要請されたことから、行政手続などにおける各規制の見直しは、新型コロナウイルス感染症の防止のみならず、行政サービスの効率化に資するものと認識している。

現在、珠洲市においては、市民のみなさまの行政手続上、押印を必要とするものは、約1,155件あり、国の法令などで押印を義務付けられているものを除く約1,040件について、今年度中に押印を廃止する予定としている。

今後、必要となる条例などの例規整備を進め、市民のみなさまに押印廃止となる手続きなどをお知らせした上、令和3年4月1日からの実施に向けて取り組んでいきたいと考えている。



元気の湯の今後については

「元気の湯」については、平成14年度の運営開始から17年が経過し、源泉の湯湯設備など主要設備に関する修繕費や設備更新が、今後、さらにかさむことが想定され、運営の継続が、本市の財政運営において大きな負担となると考えており、今年度末をもって浴場の部分を休止せざるを得ないと考えている。

一方で、珠洲鉢ヶ崎温泉「元気の湯」の施設内にある「元気の部屋」については、健康運動教室や介護予防教室「ばわふる」を実施しており、令和元年度実績で年間延べ約2,900人の方に参加いただくなど、市民のみなさまの健康増進を図るとともに、交流の場としても重要な役割を果たしている。

今後も、「元気の部屋」においては、引き続き、健康増進のための取り組みを進め、健康寿命の延伸につなげていきたいと考えている。

なお、食堂の部分については、貸館として「チャレンジ・レストラン」といった形態の活用をしていきたいと考えている。

来年にける気持ちについては

新型コロナウイルス感染症の影響により、大都市の企業を中心に在宅勤務が広がるなど、働き方が大きく変化してきた。

これを好機ととらえ、移住・定住の促進に向けて、テレワークやリモートワーク、オンライン会議などを通して、珠洲市で暮らしながら大都市の企業に勤務することができるよう、来年は、市内全域で光ファイバの整備に取り組んでいきたいと考えている。

加えて、本市の魅力を高めることが何よりも重要であり、1年延期となったが、来年9月4日から10月24日にかけて第2回目となる「奥能登国際芸術祭2020+」を開催することとしている。

市内のそれぞれの地域の歴史や特徴、魅力、豊かさを活かし、前回は上回る内容の芸術祭を市民のみなさまとともに創りあげ、新たな動きを生み出すとともに、移住・定住につなげていきたいと考えている。

こうしたことから、来年、令和3年の想いを漢字一文字

にすると、「光」という漢字で表したいと思う。この文字は、大いに輝くという意味もある。

来年は、高速通信の環境整備を推進し、サテライトオフィスの誘致を図るとともに、「奥能登国際芸術祭2020+」を開催し、新たな動きを生み出すことで、珠洲市の未来に「光」を見出すことができる1年となるよう、全力で取り組んでいきたいと考えている。

防災行政無線のデジタル化については

屋外スピーカーが聞こえない地域の基準については、国土交通省の「ダム放流警報システム計画・設計指針」および日本音響学会の「災害等非常時屋外拡声システム性能確保のための技術規準」などを参考としており、屋外において、スピーカーの音と周囲の騒音の差が9デシベル以下かつ、人間の耳で聴いた際に、音が不明瞭である場所を「聞こえない地域」としている。

戸別受信機の配布については、昨日までに、757台配っており、請負業者において、調査を行った結果、配布

基準に該当するものが539台、区長、公共施設、要配慮者利用施設などが218台となっている。

今後も、屋外スピーカーの音が聞こえないなどの相談があれば、スピーカーの調整を行うこととしており、調整した後も、音の大きさが「聞こえない地域」の基準に該当する場合は、戸別受信機を無償でお貸しすることとしている。

なお、スピーカーの音が聞こえる地域についても、希望される市民のみなさまには、1万円の自己負担をお願いし、有償で戸別受信機を貸し出す制度を令和3年度から実施したいと考えている。

去る11月30日には、モーターサイレンの試験放送を実施したところであるが、天候などの影響で、スピーカーから音声が届きにくい場合でも、大津波など、いざというときには、モーターサイレンで、災害の発生を迅速に伝





3名の掲載がありました！

- ・個人情報保護の観点から web 掲載は控えています
- ・実際の紙面に掲載し、市内全戸配付していますので、みなさんも今しかないお子さんの姿を掲載してみませんか。右記の注意事項をご確認のうえ、お申込ください。



このコーナーでは市内に住む小学校入学前のお子さんの写真を募集しています。
 お子さんの写真(データ推奨)以下を添えて、ご応募ください。
 ①お子さんの氏名(ふりがな) ②誕生日 ③性別 ④住所 ⑤電話番号
 ⑥40字程度のコメント ⑦撮影の希望について
 ※2月号には、1月8日(金)までにご応募ください ※応募多数の場合は掲載が次の号になることがあります

《メールでの申し込み》
 ✉ it@city.suzu.lg.jp

《郵送での申し込み》
 〒 927-1295

珠洲市役所総務課情報統計係
 ☎ (82) 7715



1「『空き家バンク』の積極的な登録をお願いします」と話す馬場さん
 2地区の文化祭やイベント、福祉施設などで活躍する『すずカルテット』。演奏依頼、お待ちしています

S 珠洲で
 D 誰もが
 G 元気に暮らせる
 S 社会を！

SDGs
 未来都市

file.10

2030年に向け、世界中で取り組む「持続可能な17の開発目標」。それが、SDGs(エスディージーズ)。ここでは、SDGs未来都市・珠洲市で、奮闘するみなさんと取り組み、関係する目標をご紹介します！

珠洲の豊かさ、
 守りたい

馬場千遥さん(狼煙町)

「田舎ならではの、自然を生かした知恵や技に心ひかれます」と話す馬場さんは、令和元年5月に地域おこし協力隊員として珠洲に移住した。

金沢大学で地域づくりを学び、珠洲でも実習を重ねた。卒業後は長野県木島平村で、同協力隊員などとして4年間活躍。その後、金沢大学の域学連携職員として再び珠洲と関わる中で、移住担当募集の話聞き飛びついた。「強い縁を感じました」と笑う。

現在、移住相談対応・空き家バンクの運営・情報発信などを一挙に担う。元々内気な性格と言いが、「友達が増える感覚です」と相談対応を楽しみながらも、「珠洲のことを真剣に考えてくれる人を見極める責任がある」と語る姿は頼もしい。

一番の趣味は音楽。移住のきっかけの一つ弦楽四重奏団「すずカルテット」でヴァイオリンを担当し、市内各地で演奏する。「個性が強い移住者に埋もれないためです」と謙遜しながらも、「喜んでもらえることがうれしい」と本音を語る馬場さん。その飾らない、ひたむきな姿は、移住希望者の心をつかみ、その背中を押している。



今月の目標 ⑪住み続けられるまちづくりを